

<報道関係各位>

2011年3月7日

社団法人 日本化学工業協会

～化学産業界が大学院化学系専攻の人材育成を支援～
「化学人材育成プログラム」第1回支援対象の11専攻を決定

(社)日本化学工業協会(会長:藤吉建二 三井化学株式会社会長)(以下、日化協)では、化学産業における国際競争力や技術力の向上を推進する一環として『化学人材育成プログラム』を創設し、2011年4月より広く大学院化学系専攻(博士後期課程)に対して奨学金の給付を含む人材育成支援を行うこととしています。その1回目の支援対象について、昨年11月から12月にかけて行った募集に応募された大学院専攻の審査(第一次:書類審査、第二次:プレゼンテーション審査)をこのほど終了し、支援対象となる11専攻を決定しました。選定された大学院専攻は、以下の通りです。

■『化学人材育成プログラム』支援対象11専攻 (五十音順)

大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻
九州大学大学院工学府 化学システム工学専攻
九州大学大学院工学府 材料物性工学専攻
九州大学大学院工学府 物質創造工学専攻
東京工業大学大学院理工学研究科 物質科学専攻
東京大学大学院工学系研究科 応用化学専攻
東京大学大学院工学系研究科 化学システム工学専攻
東京大学大学院理学系研究科 化学専攻
奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科 物質創成科学専攻
北海道大学大学院総合化学院 総合化学専攻
早稲田大学大学院先進理工学研究科 応用化学専攻

これらの大学院専攻は、化学の基礎・応用研究と並行して、リーダーシップやコミュニケーション能力に優れた人材、グローバルな感覚を持った人材育成など、化学企業が望ましいと考える博士後期課程の教育カリキュラムを推進していることが評価され選定されたもので、日化協内に設置された「化学人材育成プログラム協議会」(参加企業:2月28日現在36社、次頁参照)では、今後これらの専攻に対して以下のような支援を行います。日化協「化学人材育成プログラム協議会」への会員企業の参加希望につきましては、随時受付を行っています。

なお次回(第2回)の支援対象となる大学院専攻の募集は、本年秋に行う予定です。

■支援内容

1. 「各専攻における優れた取組みのPR、および学生の就職も含めたトータル支援」
 - ・選定された優れた取組みを日化協のホームページ等にて紹介し、支援メッセージを発信
 - ・就職相談窓口の設置、企業情報の提供等による学生の就職支援
 - ・学生と会員企業との相互交流のための、研究発表会等の開催
 - ・インターンシップ活性化に向けた産・学の実践的取り組みコーディネーションの実施
 - ・大学におけるカリキュラム改革への協力



社団法人 日本化学工業協会

〒104-0033 東京都中央区新川1丁目4番1号 住友不動産六甲ビル7階
TEL: 03-3297-2555 FAX: 03-3297-2615 URL: <http://www.nikkakyo.org/>



2. 「奨学金の給付」

- ・上記の支援対象専攻のうち、特に優れた8専攻(内訳: 2011年4月支給開始4専攻、2012年4月支給開始4専攻)に進学する者のうち各専攻から推薦された学生に対して、下記の奨学金を給付

給付金額: 1学生あたり月額20万円

給付人数: 1専攻あたり1名(3年間にわたり計3名を推薦できる)

給付期間: 1学生あたり原則3年間

注) 今回は本プログラムの立上げ初年度にあたるため、経過措置として2011年4月支給開始および2012年4月支給開始の2年分を選考しました。なお、該当する8専攻の名称は公表いたしません。

■「化学人材育成プログラム」に関する一般からのお問い合わせ先■

社団法人 日本化学工業協会 労働部

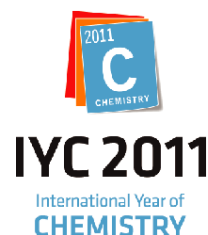
TEL 03-3297-2563/FAX 03-3297-2615

e-mail: jinzai_ikusei@jcia-net.or.jp

<世界化学年事業に登録>

キュリー夫人のノーベル化学賞受賞から100年目にあたる2011年は国際連合総会で定められた「世界化学年」であり、この1年間、「化学に対する社会の理解増進」、「若い世代の化学への興味の喚起」、「創造的未來への化学者の熱意ある貢献への支援」及び「女性の化学における活躍の場の支援」を目的とした事業が、世界の国々で展開されます。

日化協では、この「化学人材育成プログラム」もそのような事業の一環と位置付け、化学人材育成プログラム協議会の参加各社にご了解をいただき、このほど世界化学年日本委員会に対して本プログラムを世界化学年事業として登録する申請を行いました。本プログラムが一助となって優れた化学人材の育成が一層推進され、化学の未来が明るくたくましく拓かれていくことを願います。



<参考資料>

■化学人材育成プログラム協議会 参加企業(2011年2月28日現在 ※五十音順)

旭化成株式会社	宇部興産株式会社	花王株式会社	株式会社ADEKA
株式会社カネカ	株式会社クラレ	株式会社クレハ	株式会社トクヤマ
株式会社日本触媒	三洋化成工業株式会社	JSR株式会社	JX日鉱日石エネルギー株式会社
昭和電工株式会社	信越化学工業株式会社	住友化学株式会社	住友ベークライト株式会社
積水化学工業株式会社	ダイセル化学工業株式会社	チッソ株式会社	DIC株式会社
電気化学工業株式会社	東亜合成株式会社	東ソー株式会社	東レ株式会社
日油株式会社	日産化学工業株式会社	日東電工株式会社	日本化薬株式会社
日本ゼオン株式会社	日立化成工業株式会社	富士フイルム株式会社	三井化学株式会社
三菱化学株式会社	三菱ガス化学株式会社	三菱レイヨン株式会社	ライオン株式会社

以上36社